

通学路の安全について

【ご意見】

県立歴史館から仏崎までの道路について、歩道が設けられてはいますが、車道と隔てる縁石が低く、車は簡単に乗り越えることができます（高さが2 cmほどしかないところもあります）。

自転車通学の通学路になっていきますので、金属ポールでも良いので、安心して通れるよう、対策を望みます。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答：建設課】

ご指摘をいただきました道路は、県道のため長野県で管理しています。

ご意見を道路管理者の千曲建設事務所へ伝えたところ、以下の回答がありました。

（長野県からの回答）

- ・一般県道白石千曲線、当該箇所の縁石（歩車道境界ブロック）の高さ（車道舗装との差）については、ご意見のとおり低い部分がございます。
- ・当該箇所は地盤がやや軟弱であることから、沈下や舗装の傷みが頻繁で、度重なる舗装等の補修工事により舗装の厚みが増し段差が少なくなってきた状況です。
- ・現在、県では近年の事故などを踏まえ、小学生の通学路や未就学児のお散歩コース等の安全対策について、関係者のご意見をいただきながら、最優先に事業を実施しているところです。
- ・当該箇所は近隣小学校の通学路ではないようですが、ご指

摘いただきましたように中学生等の通学路になっている状況でございます。

これらの状況を踏まえながら千曲市様はじめ関係者の皆様からのご意見も伺いながら、安全対策について検討してまいりたいと存じます。

千曲市としましても、当該道路の安全対策が講じられ安心して通行できる道路となるように長野県へ要望してまいります。